

FAX 03-6431-9126

日本化粧品技術者会東京支部事務局 御中

エルダース第50回講演会 参加申込み書

申込締切り:2月2日(金)

氏 名		
所 属		
右欄をチェックしてください	<input type="checkbox"/>	講演会のみ参加
	<input type="checkbox"/>	[講演会&懇親会] 両方参加

エルダース第50回講演会のご案内

エルダース発足以来20年目、第50回となる講演会を下記のように開催いたします。
 今回の講演会は、長年、農水省の食品総合研究所を中心に幅広く農業研究に携わり、併せて中国をはじめ東南アジア各国で技術指導などを行ない、北京に3年間住み現地を熟知されている石谷孝佑氏に「どうしてこんなに違うのか、中国と日本」と題してご講演いただきます。

月 日	2018年 2月21日(水)
場 所	「ホテルマイステイズ五反田駅前」 2階 東京都品川区西五反田 2-6-8 TEL:03-3494-1050
アクセス	JR五反田駅西口改札口を右に出て、すぐの交差点向かい側にあります。(徒歩30秒) (ホテル略図は、同ホテルのホームページで、ご確認ください)
受 付	16:00~ 「ホテルマイステイズ五反田駅前」 2階会議室
講演会	16:20~17:50 石谷 孝佑 氏 (一般社団法人 日本食品包装協会 理事長) 『 どうしてこんなに違うのか、中国と日本 』

<p>講演要旨</p>	<p>中国とは40年以上の付き合いである。最初に中国に行ったのは1976年の「文化大革命」の時代の北京と上海であり、今とは全く別の国のようであった。80年代の中頃にも北京に滞在した。2002年からは3年間北京に住み、サーズも経験した。その間、どうしてこんなに日本・日本人と違うのだろうかと考え、その違う点を質問形式にして、その人の中国人度・日本人度を求め、その理由を考えてみた。皆さんにも、日本人はどうしてこういう行動を採るのか、振り返って考えるきっかけにいただければ幸いである。</p>
<p>講師履歴</p>	<p>鳥取県生まれで東京育ち。農工大では「発酵食品」を勉強しました。農水省の食品総合研究所で、「食べ物長持ち」のために食品加工と流通・包装の研究をしていました。冷凍や乾燥や包装です。</p> <p>開発途上国の研究生を沢山受け入れ、海外出張で加工・包装の技術支援をしてきました。文化大革命時代の中国に行き、技術指導をしました。それ以来、中国には60回以上行って、チャイナウォッチャーをしています。</p> <p>平成2年から農業研究センターに移り、稲と米と野菜の栽培・流通の研究をしていました。農業から食品の加工、流通、包装が判るので、地域起こしの仕事を手伝いました。定年前に北京に3年間住み、小麦を中心に栽培・加工・品質向上の仕事をしていました。今は、タイ、フィリピン、インドネシア、シンガポール、ラオスなどに行って技術指導をしています。</p> <p>現在、食品包装の協会、適正農業管理の協会、有機農業の協会、宇宙食開発の委員会、農産物直売所の執行役員など、いろいろなことをやっています。</p>
<p>懇親会</p>	<p>18:00～19:30</p> <p>イタリアンレストラン「ナキューズ」（同上ホテル内レストラン 貸し切り）</p>
<p>参加費</p>	<p>講演会&懇親会： 7,000円 講演会のみ参加：1,500円</p> <p>2月19日以降のキャンセルは、後日、お支払いいただきますので、ご了承ください。</p>
<p>出欠回答</p>	<p>ご回答は、2月2日（金）までをお願いいたします。</p>